

## 1.1. お住まいの地震対策について（問30～問33）

問30 お住まいの住宅の着工はいつですか。（n=2,454）

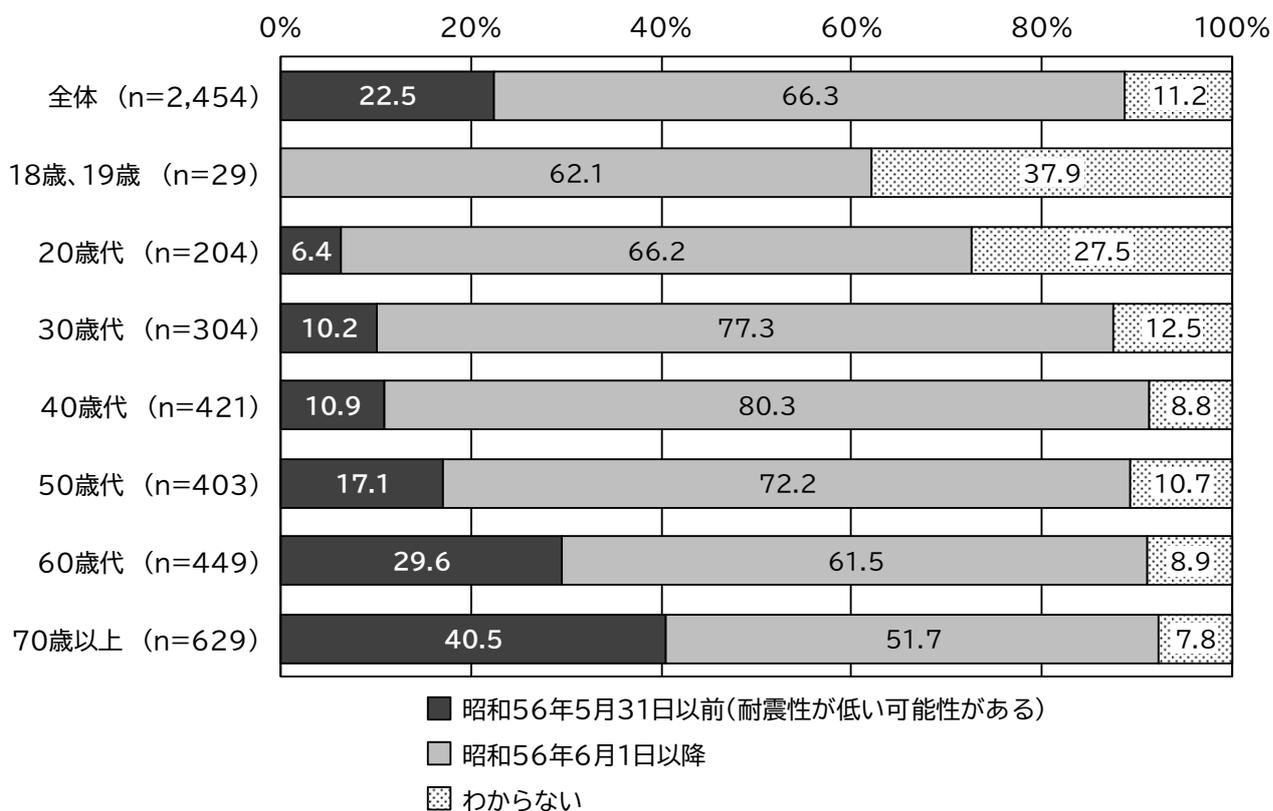
### （1）全体的傾向

「昭和56年6月1日以降」と回答した人の割合が66.3%と最も高く、次いで「昭和56年5月31日以前（耐震性が低い可能性がある）」（22.5%）、「わからない」（11.2%）となっている。

### （2）年代別にみた特性

すべての年代で、「昭和56年6月1日以降」と回答した人の割合が最も高くなっている。特に40歳代は80.3%と8割を超えており、最も高くなっている。

また、「昭和56年5月31日以前（耐震性が低い可能性がある）」と回答した人の割合が、年代が高くなるほど高くなっており、70歳以上は、40.5%と他の年代と比べ最も高くなっている。



<問30で「昭和56年5月31日以前（耐震性が低い可能性がある）」と答えた方にお聞きします。>

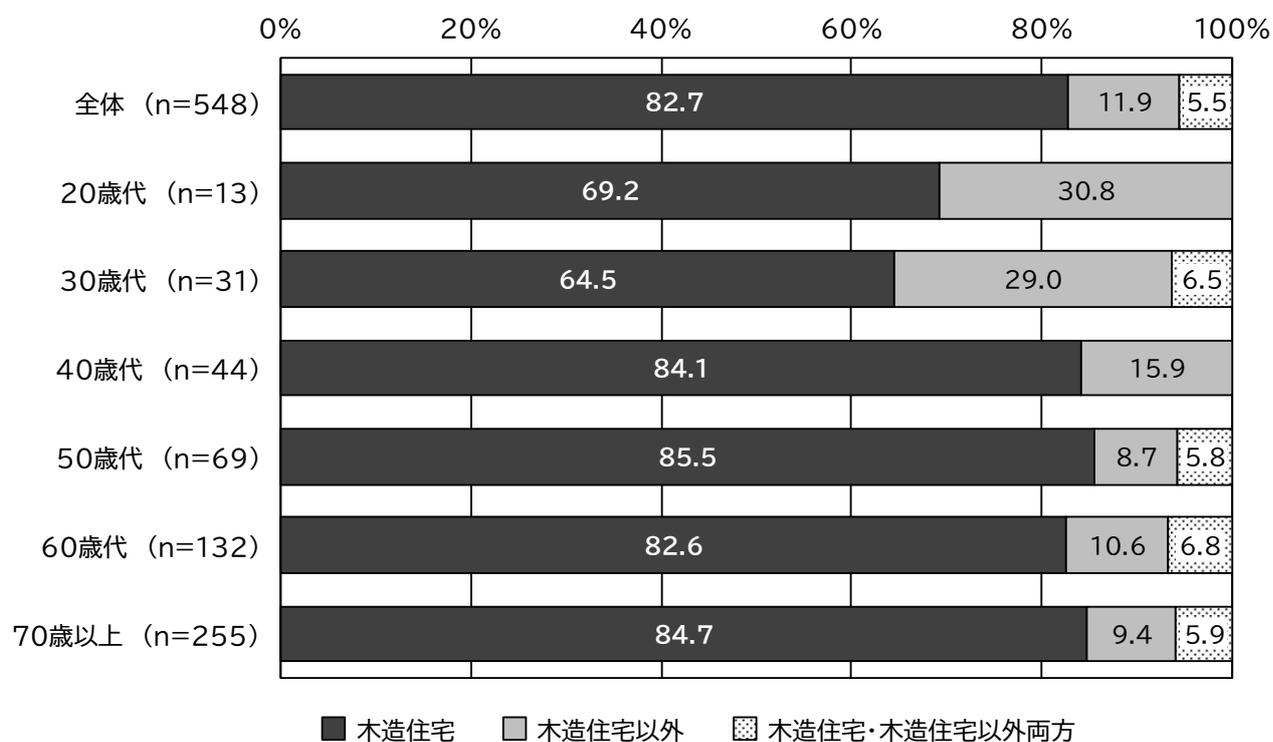
問31 お住まいの住宅は、木造ですか、木造以外（鉄骨造、鉄筋コンクリート造等）ですか。（n=548）

（1）全体的傾向

「木造住宅」と回答した人の割合が82.7%と最も高く、8割を超えている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「木造住宅」と回答した人の割合が最も高くなっており、特に40歳代以上は、82.6%～85.5%と8割を超えている。



注記：18歳、19歳はn=0

問32 お住まいの住宅に対して、どのような地震対策をしていますか。

(複数回答：n=546)

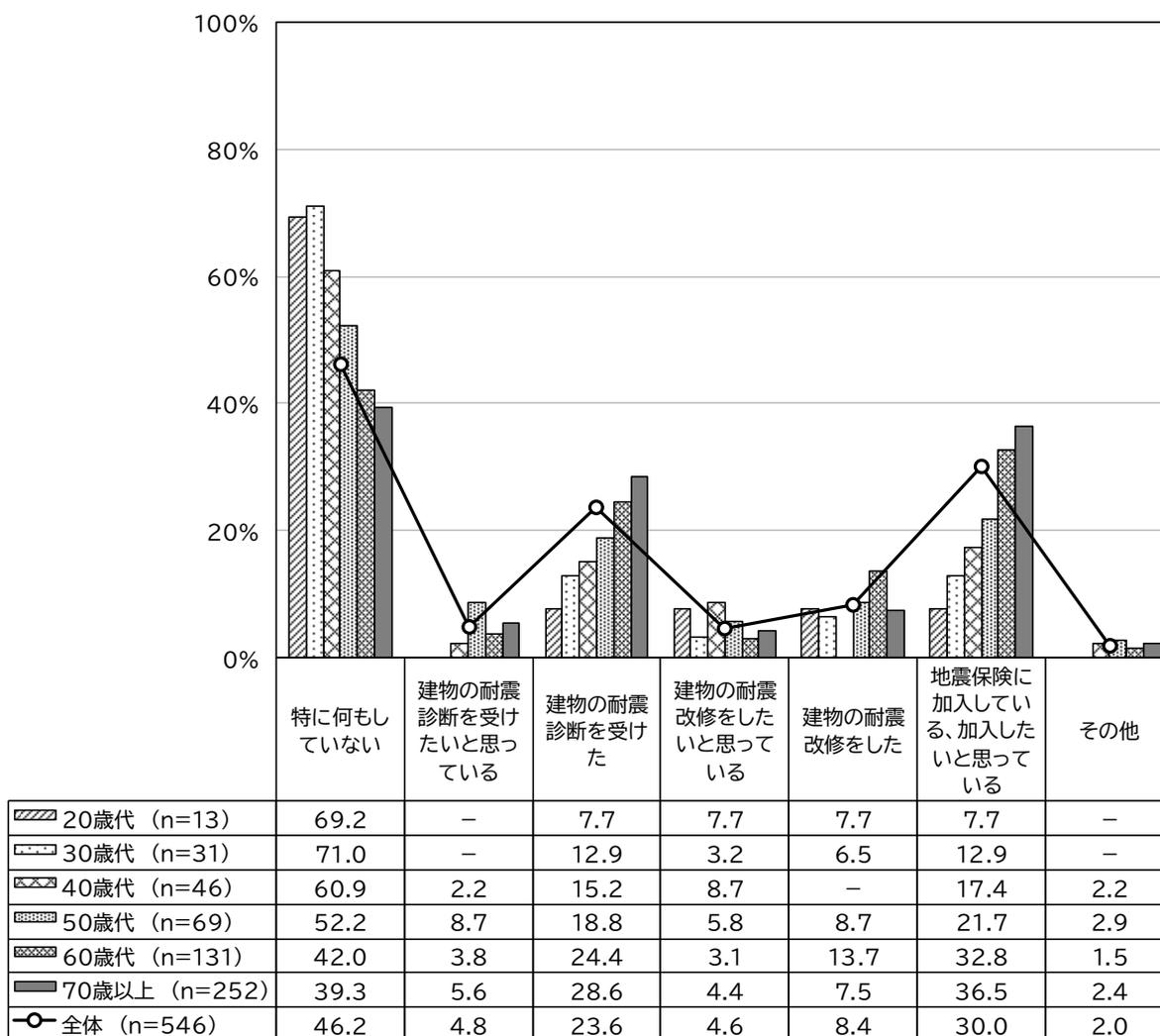
(1) 全体的傾向

「特に何もしていない」と回答した人の割合が46.2%と最も高く、次いで「地震保険に加入している、加入したいと思っている」(30.0%)、「建物の耐震診断を受けた」(23.6%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「特に何もしていない」と回答した人の割合が最も高く、年代が低くなるほど高くなる傾向となっている。

また、60歳代以上では、「地震保険に加入している、加入したいと思っている」と回答した人の割合が32.8%~36.5%と3割を超えて高くなっている。



注記：18歳、19歳はn=0

<問32で「特に何もしていない」と答えた方にお聞きします。>

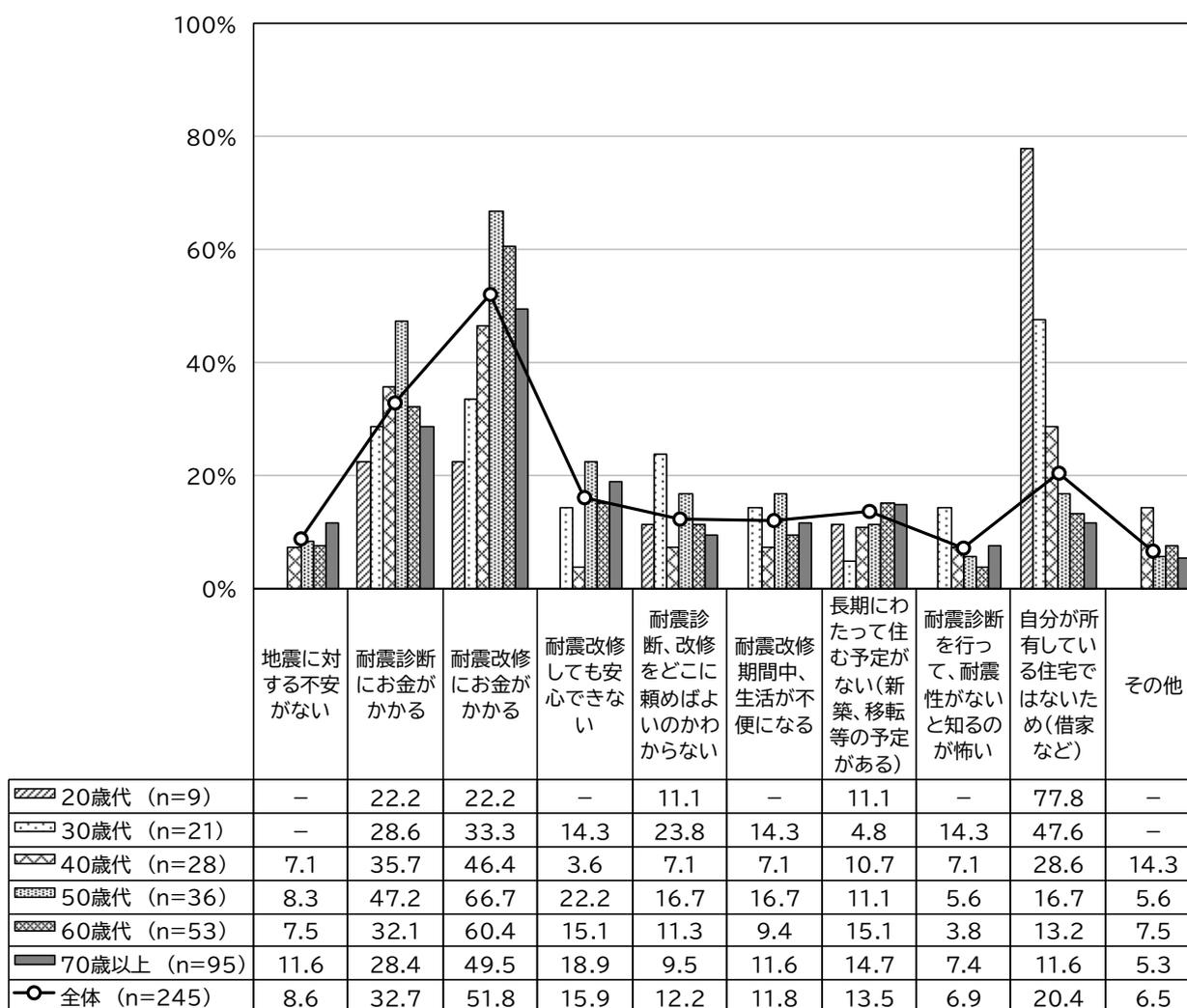
問33 地震対策をしていない理由は次のうちどれですか。（複数回答：n=245）

（1）全体的傾向

「耐震改修にお金がかかる」と回答した人の割合が51.8%と最も高く、次いで「耐震診断にお金がかかる」(32.7%)、「自分が所有している住宅ではないため(借家など)」(20.4%)と続いている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「耐震改修にお金がかかる」と「耐震診断にお金がかかる」を合わせた「費用負担」が原因で何もしていないと回答した人の割合が高くなっている。また、20歳代と30歳代は、「自分が所有している住宅ではないため(借家など)」と回答した人の割合が、他の年代と比べ高くなっており、特に20歳代は、77.8%と最も高くなっている。



注記：18歳、19歳はn=0